

三級用 訓練記録簿 各船分担表(大学機関科)

(別紙2-2)

習熟訓練		航訓	社船
安全	F	◎	◎
待避経路の確認	F.1	○	○
非常時の身支度	F.2	○	○
非常時の配置確認	F.3	○	○
非常時の初期動作	F.4	○	○
非常警報、安全協議	F.5	○	○

機関当直		航訓	社船
当直機関士の職責	1 1.1 1~5	◎	◎
当直業務	2 2.1 1~2	○	○
巡視	3 3.1 1	○	◎
計測・記録	4 4.1 1	○	◎
当直交代	5 5.1 1	○	◎
報告・連絡	6 6.1 1	○	◎
実習生による航海当直業務	7 7.1	○	◎
当停泊 停泊当直業務	8 8.1 1	○	◎

機関運転		航訓	社船
推進プラント	9 9.1 9.2 9.3	◎	◎
構成機器	10 10.1	○	◎
配管(D船)	11 11.1 1~6 11.2 1~5	○	◎
配管(T船)	12 12.1 1~5 12.2 1~10	○	◎
構造・運転(D船)	13 13.1 1~2	○	◎
構造・運転(T船)	14 14.1 1~2	○	◎
構造・運転 軸系	15 15.1	○	◎
構造・運転 補助ボイラ	16 16.1 1~3	○	◎
構造・運転 主ボイラ	17 17.1 1~3	○	◎
構造・運転 ボイラ水(補助ボイラ)	18 18.1 1~4	○	◎
構造・運転 ボイラ水(主ボイラ)	19 19.1 1~4	○	◎
構造・運転 D船発電機原動機	20 20.1 1~3	○	◎
構造・運転 T船発電機原動機	21 21.1 1~2	○	◎
構造・運転 発電機及び 配電盤操作	22 22.1 1~3	○	◎
構造・運転 電気装置	23 23.1 1 23.1 2 23.1 3 23.1 4	○	◎
構造・運転 機関監視	24 24.1	○	◎
構造・運転 操舵装置	25 25.1 1~3	○	◎
構造・運転 空気圧縮機	26 26.1 1~3	○	◎
構造・運転 油清浄機	27 27.1 1~3	○	◎
構造・運転 造水装置	28 28.1 1~3	○	◎
構造・運転 排水装置	29 29.1 1~3	○	◎
構造・運転 ポンプ	30 30.1 1~3	○	◎
構造・運転 冷凍・空調装置	31 31.1 1~3	○	◎
構造・運転 熱交換器	32 32.1 1~2	○	◎
構造・運転 フレンド	33 33.1 1~3	○	◎
構造・運転 サイドフラスタ	34 34.1 1~2	○	◎
構造・運転 甲板機械	35 35.1 1~2	○	◎
構造・運転 ガスタービン	36 36.1 1~2	○	◎
自動制御	37 37.1 1~2	○	◎

機関運転		航訓	社船
運転準備	38 38.1 1~3 38.2 1~5	○	◎
出入港操作 主機試運転	39 39.1 1~4	○	◎
出入港操作 機関待機	40 40.1 1~2	○	◎
出入港操作 主機操縦D船	41 41.1 1~2	○	◎
出入港操作 主機操縦T船	42 42.1 1~2	○	◎
出入港操作 航海状態への切替等	43 43.1 1~2	○	◎
運転休止	44 44.1 1~2 44.2 1~3	○	◎
機関効率	45 45.1 1 45.2 2	○	◎
経済操作	46 46.1 46.2 2	○	◎
応急処置	47 47.1 1	○	◎
主ボイラトリップ	48 48.1 1	○	◎
ブラックアウト	49 49.1	○	◎
主要補機器 応急切替え	50 50.1 1~4	○	◎
制御系応急(D船)	51 51.1 1~2	○	◎
制御系応急(T船)	52 52.1 1~2	○	◎
管系応急	53 53.1 1~2 53.2 1~4	○	◎
荒天準備	54 54.1 1~3	○	◎
荒天時主機	55 55.1 1~3 55.2 1~3	○	◎
荒天時ボイラ	56 56.1 56.2 1~3	○	◎
荒天時補機	57 57.1 1~3	○	◎
停泊中急速	58 58.1 1~3 58.2 1~3	○	◎
航海中急速	59 59.1 1~3 59.2 1~2	○	◎
主機応急運転(D船)	60 60.1 1~3	○	◎
主機応急運転(T船)	61 61.1 1~2	○	◎
減速運転	62 62.1 1~3 62.2 1~3	○	◎

機関保守		航訓	社船
計画保守の考え方	63 63.1 1~4	○	◎
保守のすすめ方	64 64.1 1~4	○	◎
安全対策	65 65.1 1~3	○	◎
計画保守の実際	66 66.1 1~2	○	◎
工作設備等取扱い	67 67.1 1~4	○	◎
探傷法	68 68.1 1~2	○	◎
一般保守	69 69.1 1~8	○	◎
主要保守(D船)	70 70.1 1~8 70.2 1~5	○	◎
主要保守(T船)	71 71.1 1~3	○	◎
主要保守 ボイラ	72 72.1 1~2	○	◎
主要保守 補機器	73 73.1 1~5 73.1 6~8	○	◎
船内修理	74 74.1 1	○	◎
故障と修理	75 75.1 1.4 75.1 2,3,5,6 75.1 7 75.2	○	◎

機関保守		航訓	社船
調整基準・耐用限度	76 76.1 1 76.2 1 76.3 1 76.4 1	○	◎
点検調整(D船)	77 77.1 1~5	○	◎
点検調整(T船)	78 78.1 1~4	○	◎
点検調整(ポンプ)	79 79.1 1~3	○	◎
点検調整 (電気装置、制御系)	80 80.1 1,3,4 80.2	○	◎
法定検査	81 81.1 1~3 81.1 4	○	◎
船内試験	82 82.1 1 82.1 2~6	○	◎
工事仕様書等	83 83.1 1~4	○	◎
渠中工事	84 84.1 1~3	○	◎
修繕工事	85 85.1 1 85.1 2~4 85.2 1	○	◎

機関要務		航訓	社船
堪航性保持	86 86.1 1~2	○	◎
機関海難	87 87.1 1~2	○	◎
運転計画	88 88.1 1 88.1 2~5 88.2 1	○	◎
燃料油・潤滑油	89 89.1 1~3 90 90.1 1~4 91 91.1 1 91.1 2	○	◎
機関日誌	92 92.1 1~2	○	◎
備付書類	93 93.1 1~6	○	◎
図面	94 94.1 1,2,8 94.1 3 94.1 4~7,9	○	◎
機関ぎ装	95 95.1 1~2	○	◎
主要ぎ装	96 96.1 1,3 96.1 2,9 96.1 4~8 96.2	○	◎

能力評価 ◎	2	19
項目評価 ○	23	25

船舶要務		航訓	社船
部署	101 101.1	○	◎
総員退船部署	102 102.1	○	◎
救命設備取扱い	103 103.1	○	◎
防火部署	104 104.1	○	◎
消防設備取扱い	105 105.1	○	◎
防水部署	106 106.1	○	◎
救助艇部署	107 107.1	○	◎
非常操舵部署	108 108.1 108.2	○	◎
船内生活	109 109.1	○	◎
規律・慣習	110 110.1 1,2 110.1 3,4	○	◎
船内職制	111 111.1 1~4	○	◎
海洋環境保護	112 112.1	○	◎
流出油防除	113 113.1	○	◎
安全管理	114 114.1 1~2	○	◎
保健衛生	115 115.1 1~4	○	◎
船舶医療	116 116.1 1~5	○	◎

能力評価 ◎	11	5
項目評価 ○	15	17

注 1)「能力評価」は、各訓練項目について評価基準を満たしたという評価を受けたことの記録。「項目評価」は、各訓練項目について訓練を実施したことの記録をいう。
 2)項目欄に「○」が分担されていない該当船でも状況に応じて実施できる。
 3)やむを得ない事由により実施できなかった項目は、訓練項目欄に記入しないこと。
 第1船、第2船で実施できなかった項目は、第3船で必ず実施し訓練項目欄及び能力評価欄に記入のこと。